

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日（土）～12日（日）

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 25	
企画名	Capstone project 研究・質改善・教育カリキュラム作成の能力開発（OHSU 専攻医）
日時	2016年6月12日（日） 13:30～15:00
会場	第8会場（台東区民会館 8階 第2会議室）
企画責任者	玉井杏奈（台東区立台東病院）
定員	72名
開催の目的・概要	
<p><b>【開催の目的】</b> 主に後期研修において、研究、質改善、カリキュラム開発などの能力を拓く一取り組みを紹介する。</p> <p><b>【概要】</b> 総合診療医として仕事をしていく上で、研究、質改善、教育カリキュラム開発などは必須の能力として認識される一方で、実臨床で多忙を極める研修プログラムの中でそれらをどう効果的に教えていくかは大きな課題である。 オレゴン健康科学大学では、Capstone（橋脚の要石）project と呼ばれる研究、質改善、カリキュラム開発のいずれかにおける独自のプロジェクトを各専攻医が主体となって担当し、体系的サポートと指導を行っている。その取り組みに関し、現専攻医に実際のプロジェクト内容と経過に触れてもらいながら紹介する。</p> <p>更に、国内のプログラムの同様の取り組みに関して、参加者同士共有して頂き、理想的なカリキュラムの内容や、その実現における障壁及び解決方法を探る。</p>	